調停條項

一、條 地主ハ小作人ニ対スル企救郡企救町字横代ニ於ケル調停申請田ニ関スル昭和九年度ノ小作料ヲ二割五分減額スル事

二、條 小作人ハ前条小作米ヲ昭和十年一月末日迄ニ地主方ニ持参シ支払フ事

三、條 昭和九年度以降小作人ヨリ地主ニ支払フベキ本件小作料ハ従来ノ小作料（乙表記載ノ通リ）ト定ムル事 但シ天災ノ為ニ小作地ガ不作ノ年ノ場合ニ於テハ此ノ限リニアラズ

四、條 昭和八年小作料ニ付テハ未払ノ土地返還調停事件ニ付キ昭和八年四月廿日成立シタル調停條項第四條中其ノ條項ニ「前記各項ニ適合セザル小作料ノ協定不調ノ場合ハ速ニ小作調停主任官ノ指定スル者二名、地主小作人ヨリ互選シタル者二人ヲ以テ協定委員会ヲ組織シ該委員ニ於テ適当ナル小作料ヲ裁定ス 而シテ此ノ裁定ニ対シテハ双方異議ナク従フ事」ト一致セルヲ遵守スル事

五、條 昭和八年小作料ノ未払ニ対シ土地返還調停事件ニ付昭和八年四月廿日成立シタル調停條項中左ノ各項ヲ遵守スル事

一、地主ニ於テ本件土地ヲ自作、宅地ニ変更、道路等ノ必要アル時ハ何時ニテモ小作地ノ返還ヲ請求スル事ヲ得ルモノトス 小作人ハ右請求ニ応シ異議ナク土地ヲ返還スル事、此ノ場合地主ハ離作料ニ付相当考慮スル事

二、地主ハ前項ニ基キ返還ヲ受ケタル土地ヲ五年以内ニ更ニ小作付セントスル場合ハ前小作人（現小作人）ヲシテ小作セシムル事

結果	備考
一、他ノ一般調停條項ト同様ナル内容ニ付省略	